

部局名	教育委員会	所属名	指導課	所属長名	三橋 勝則	電話	481-0301
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	----------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3387	事務事業名称	教育振興事業	短縮コード	経常	3387	臨時					
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条、教育公務員特例法第21条								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
①子供模擬議会は、市内児童生徒の議会を学習する体験学習として平成3年から実施 ②郷土読本は、小学校3、4年社会科で学習する郷土の指導のため昭和43年に初版発行 ③生徒指導主任会議は、生徒指導担当者の指導力と資質の向上を図るため昭和50年より実施 ④各種会議は、教職員の職能と識見の向上のために昭和53年度から開催 ⑤学校要請訪問は、各学校における教科・領域の研究実践を充実させることにより、教師の指導力を高めるために実施。⑥教育研究会補助金については、教職員の自主的な研修団体である教育研究会を補助し、研修機会を充実させるため実施。⑦理科センターを市内の学校に指定し、教職員の研修の機会を確保している。⑧外国人児童生徒教育相談員については、市内在住の外国人児童生徒を学校に受け入れるため開始した。⑨指導課での教育相談は、教育関係の相談機会を増やすため開始した。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	02	人間尊重都市をめざして					
①他市町村でも同様な取り組みが増えている。②郷土意識の重要性が認識されてきている。③生徒指導の重要性が高まってきている。④学校教育への課題が多様化している。⑤夏季休業中の研修体制の充実が図られている。⑥⑦新しい教育課題に対応できるよう教職員の資質の向上が必要である。⑧外国人児童生徒は増加傾向である。⑨相談内容の複雑化・多様化					大項目(節)	01	学校教育					
					中項目	02	義務教育					
					小項目(施策)	02	教育内容の充実					
					細項目	01	学習・生徒指導の充実					
						03	心の教育の推進					
				実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～		計画事業費	千円					

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	①市内公立中学校3年生 小学校6年生 ②市内各小中学校生徒指導主任 ③市内小中学校教職員 ④小中学校教職員 ⑤教職員 ⑥教職員 ⑦外国人児童生徒 ⑧児童生徒及び保護者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: ①子供模擬議会開催 ②「わたしたちの八千代市」の作成 ③生徒指導主任会開催 ④主催事業開催(10事業) ⑤学校要請訪問の実施 ⑥教育研究会運営委員会参加・教育研究会への補助金交付 ⑦理科事故防止研修会の実施 ⑧外国人児童生徒教育相談員の派遣 ⑨来庁者との面談及び電話相談  ※平成19年度に計画していること: 18年と同様						
意図 (何を狙っているのか)	①市内児童生徒が市政議会に関する関心を高める。②小学校3・4年生における社会科教科書に代わる副読本として活用する。③指導力及び資質の向上を図る。④教職員の資質の向上を図る。⑤要請訪問の実施により教職員の教科・領域指導の力量を高める。⑥教職員の研修の充実を図る。⑦教職員の研修の充実を図る。⑧日本での生活への不安を軽減する。⑨相談者の悩みやストレスの解消や緩和。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	①市政に関心をもち、市を愛する態度を養う。②地域学習の充実を図る。③④⑤⑥⑦指導力の向上。⑧⑨悩みの解消を図る。						
区分	単位	17年度	18年度		19年度		
		実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1	市内小学校3年生	人	1,915	1,838	1,841	2,028
	指標2	市内公立中学校3年生	人	1,385	1,404	1,412	1,389
	指標3	市内小学校6年生	人	1,747	1,788	1,811	1,825
活動指標	指標1	子供模擬議会参加児童生徒	人	53	53	53	52
	指標2	郷土読本の配布冊数	冊	2,100	2,100	2,100	2,300
	指標3	生徒指導主任・生徒指導担当職員数	人	32	32	32	33
成果指標	指標1	子供模擬議会参加児童生徒数/小学校6年生中学校3年生数	人	1.6	1.8	1.8	1.8
	指標2	郷土読本の配布冊数/小学校3年	%	100	100	100	100
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3387	事務事業名称	教育振興事業	所属名	指導課		
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	19,374	10,193	8,263	8,956
		その他	千円				
主な事業費の内訳		子供模擬議会バッチ・郷土読本作成、教育研究会補助金三層研修会学校評議員等	子供模擬議会バッチ・郷土読本作成、教育研究会補助金三層研修会学校評議員等	子供模擬議会バッチ・郷土読本作成、教育研究会補助金三層研修会学校評議員等	子供模擬議会バッチ・郷土読本作成、教育研究会補助金三層研修会学校評議員等	子供模擬議会バッチ・郷土読本作成、教育研究会補助金三層研修会学校評議員等	
人件費(B)		千円	53,975.4	48,854.4	58,979.8	58,979.8	
トータルコスト(A)+(B)		千円	73,349.4	59,047.4	67,242.8	67,935.8	

### 3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由	
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「学習生徒指導の充実」を推進するために、子ども模擬議会、郷土読本作成、学校要請訪問等の事業を実施し、「心の教育の推進」を推進するために、生徒指導主任会議、外国人児童生徒教育相談員派遣等の事業を実施しており、結びついている。	
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	学校教育では、毎年児童生徒が進級・進学し、教職員も入れ替わるため、単年度ごとに所期目的を意識した取り組みが必要と考える。	
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	本事業は公教育として行われており、民営化にはなじまない。	
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	初期目的には変更がなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。	
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性がない		
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用 <input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し <input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し <input type="checkbox"/> 上記以外の方法	外国人児童生徒教育相談員の活用で、今後の需要拡大についても対応できると考える。また、郷土読本については作成部数を増やし児童の増加に対応する。	
		類似事務事業名称	1	実施主体(所管部署)
			2	実施主体(所管部署)
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	需要の拡大に伴う経費増	

コード	3387	事務事業名称	教育振興事業			所属名	指導課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			英語教育の充実を図るための外国語指導助手派遣事業、情操教育の充実を図るための作品展事業及び音楽会事業、学力向上を図るための教育課程推進委員会及び学力向上委員会等々の事業を推進している。教職員の資質の向上のために職員研修を充実させるとともに、児童・生徒の意欲を更に引き出すために、一つ一つの事業を常に見直し、改善を加えながら、更に充実させたい。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業が多種多様な分野で構成されているため
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
①参加児童生徒は貴重な体験ができる。②郷土読本は大いに活用されている。③生徒指導の重要性が認識されてきている。④⑤「確かな学力」の定着「豊かな心」の育成について多くの保護者や市民より要望が出ている。⑥教職員の資質の向上は市民の願いであり、教職員が専門的な研修を受けることは児童生徒の健全育成につながる。⑦理科の授業数は減少しているが、実験中の事故発生の危険に対し教職員の研修が必要である。⑧外国人児童生徒及び保護者だけでなく学校現場からもニーズが高まってきている。	

所属長コメント	教職員の資質の向上のための研修の推進、子供模擬議会や、郷土読本をはじめとする教育振興事業を今後も充実させていきたい。	
評価調整委員会意見	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	経費の増加については事業の有効性と合わせて十分検討し実施すべき。